

デジタル技術の活用及びDX推進の取り組み

当院は、デリケートな泌尿器系のお悩みを気軽に相談できるクリニックとして、一人でも多くの方が快適な生活を取り戻すためのお役に立ちたいと思い、診療を行ってまいりました。

近年、医療業界でもデジタル技術が飛躍的に発展を遂げており、カルテや問診票のペーパーレス化、患者様ご自身がプライバシーを守れる Web 予約システム、医療機関が保有する大量の診療記録や検査結果などのビッグデータを活用した分析など革新的なサービスが登場しています。

この状況を踏まえ、当院でもデジタル活用による変革、すなわち DX に取り組むことでこの強みを伸ばすことができると考え、積極的にデジタル化に取り組み DX を実現することを決めました。

DX により、患者様の医療体験向上に加え、運営上の業務効率化とコスト削減を実現するための取り組みをまとめました。当院メンバーで一丸となって進めてまいりますので、今後とも皆様のご協力とご支援をお願い申し上げます。

まちだ泌尿器科クリニック

院長 町田 典子

DX の方針

「DX により患者様や従業員がより信頼感を持てるクリニックへ」

患者様にはより心地の良いストレスフリーな医療体験を、
従業員にはより働きやすい環境を提供することで、
当院に関わる皆様が安心して通えるクリニックを目指します。

具体的な戦略

戦略1 オンライン予約システムを導入

診察の予約手続きや問診票の事前記入をデジタル化することで、患者様が来院してからの待ち時間を短縮し、さらに他の患者様が待合室で問診票を書くことが無くなるためプライバシーを保護することが可能となります。また、当院にとっても、予約のデジタル化により医師のスケジュール管理の最適化や、受付スタッフの業務効率化を図ることができます。

戦略2 カルテをペーパーレス化

患者様の診療記録や検査結果が記載されているカルテや問診票などの紙業務をデジタル化することで、患者の情報を正確かつ迅速に管理・共有できるほか、文書管理に関連するコストやスペースを大幅に削減することが可能となります。また、過去の患者様の記録をビッグデータとして活用することで、各疾患の傾向分析による診療・施術の最適化などに役立てることができます。

戦略推進における体制と環境整備

① 組織

■ DX 推進責任者の設置

院長を DX 推進責任者とし、全社の DX 戦略の推進をトップダウンで行います。

■ パートナーシップと協力関係

デジタル化に関する知見を外部の専門家等から得ながら、戦略推進を図ります。

② 人材育成

■ DX 研修会開催

従業員の IT リテラシー底上げを図るために、セキュリティ等に関する研修会を開催します。

③ システム環境

■ ツールの整備

オンライン予約・電子カルテのシステムを整備します。

■ デバイスの整備

戦略推進に必要なデバイス類について定期的に見直しを行います。

■ ネットワークの整備

戦略推進に必要なネットワークについて定期的に見直しを行います。

戦略の達成状況に係る指標

戦略1の指標：オンライン予約者の割合を70%以上にする

戦略2の指標：カルテのペーパーレス化を100%にする

情報セキュリティ基本方針

まちだ泌尿器科クリニック（以下、当院）は、当社の情報資産を事故・災害・犯罪などの脅威から守り、お客さまならびに社会の信頼に応えるべく、以下の方針に基づき全社で情報セキュリティに取り組みます。

1.経営者の責任

当社は、経営者主導で組織的かつ継続的に情報セキュリティの改善・向上に努めます。

2.社内体制の整備

当社は、情報セキュリティの維持及び改善のために組織を設置し、情報セキュリティ対策を社内の正式な規則として定めます。

3.従業員の取組み

当社の従業員は、情報セキュリティのために必要とされる知識、技術を習得し、情報セキュリティへの取り組みを確かなものにします。

4.法令及び契約上の要求事項の遵守

当社は、情報セキュリティに関わる法令、規制、規範、契約上の義務を遵守するとともに、お客さまの期待に応えます。

5.違反及び事故への対応

当社は、情報セキュリティに関わる法令違反、契約違反及び事故が発生した場合には適切に対処し、再発防止に努めます。

制定：2025年6月

まちだ泌尿器科クリニック

院長 町田 典子